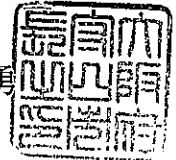




守道第 202 号の 2
平成 20 年 10 月 20 日

国土交通省道路局長 殿

守口市長 西口 勇



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

貴職におかれましては、日頃から本市道路行政に対しご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成 20 年 9 月 19 日付け貴国道企第 37 号で依頼のありましたみだしのことについて、下記のとおり回答いたします。

記

- 1 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など
別紙様式①参照
- 2 地域の現状と抱える課題
別紙様式②参照
- 3 地域の目指すべき将来像
別紙様式③参照
- 4 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）
別紙様式④参照

担当 守口市都市整備部道路課維持係
北斗 邦男
06-6992-1221(内線 509)

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

大阪府守口市

道路特定財源の目的から逸脱した支出、無駄な支出を徹底的に排除し、必要な道路整備については、十分な予算措置を行い確実に推進されたい。

なお、高齢社会に入った今、バリアフリーの推進は市民の願いであり行政の責務でもある。本市でもバリアフリー整備事業として京阪滝井駅周辺において国庫補助を受け特定経路の整備を進めており、補助率のアップなど制度の拡充を求める。

②—1 地域の現状と抱える課題

大阪府守口市

○現状

本市大日地区には、阪神高速道路、近畿自動車道、中央環状線、府道京都守口線及び国道 1 号など幹線道路が集中しており、通過交通は勿論、これら相互の乗り継ぎなどで慢性的な渋滞が発生するなど府下有数の混雑状況を呈している。

また、この地区での国道 1 号京都方面行きは、3 度の進路変更と 2 度の信号待ちを余儀なくされており、ドライバーからの評判も悪く、排気ガス等による住環境の悪化も問題になっている。

さらに、近接する大日交差点では、交差点南東部と北西部にはエレベーターが整備されているものの、平成 18 年のイオン大日オープン、40 階高層マンション 3 棟の建築など

○課題

守口ジャンクションが設置されることになった今、周辺道路の混雑緩和について期待が大きいですが、現計画では大日町 1 丁目北部に「陸の孤島」となる未買収地が発生し新たな環境問題が発生することになる。併せて、ジャンクション設置後の 2 基の横断歩道橋の機能回復についても地元の関心は高い。

また、国道 1 号の変則ルート解消問題では、本市西三荘都市下水路の上部の活用が考えられるが、覆蓋のための多大な投資が必要となる。

さらに、大日交差点エレベーター設置問題では、事業費の捻出に加え事業用地の確保が課題になっている。

により地下道の利用者は益々増えており、残る交差点南西部、北東部へのエレベーター設置が待ち望まれている。

②—2 地域の目指すべき将来像

大阪府守口市

ジャンクションの建設の際は、国道 1 号の拡幅など、あらゆる手段により、これまで以上に劣悪な住環境にさらされることになる同地区の「陸の孤島」問題を解決していただきたい。併せて、地域の 2 基の横断歩道橋の機能回復問題については、地元の意見を最大限に尊重されたい。

また、ジャンクションの整備に併せて国道 1 号の変則ルート解消に着手すれば事業効果は更に高まることから、西三荘都市下水路上部空間の活用について検討されたい。

なお、交差点エレベーターの設置により自転車利用者や歩行者にとって快適で安全な動線が確保できることは、同地域住民にとって長年の願いであり整備を急がれたい。

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価）

大阪府守口市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・ 都市交通の快適性、利便性の向上	本市大日地区において、通過、集中する幹線道路を利用する車両により慢性的な渋滞が発生しており、住環境の悪化が問題になっている。今回、阪神高速道路と近畿自動車道を結ぶ守口ジャンクションが設置されることになり、周辺一般道の大幅な混雑緩和が期待されている。	現計画では大日町1丁目北部に「陸の孤島」となる未買収地が発生することになる。これまで以上に劣悪な住環境にさらされることになる「陸の孤島」問題解決のため、国道1号の拡幅を含め、あらゆる手段を尽くしていただきたい。また、地域の2基の横断歩道橋の機能回復問題については、地元の声を最大限に取り入れていただきたい	

・ バリアフリー 社会の形成	また、この地区での国道 1 号は 3 度の進路変更と 2 度の信号待ちが必要であり、国道 1 号の変則ルートの解消に対する期待は大きい。新たなルートのため活用可能な道路空間として、本市の西三荘都市下水路上部空間が考えられる。 大日交差点におけるエレベーター設置については、平成 15 年 4 月に交差点南東部（守口市）が、平成 16 年 1 月に北西部が供用（国土交通省）されている。平成 18 年のイ	い。 都市下水路上部の覆蓋のため多大な事業費が必要であるが、ジャンクション整備と併せてルート変更に着手すれば、経済性も向上し事業効果が更に高まる。 高齢社会に入った今、バリアフリーの推進は市民共通の願いであり、大日地下横断歩道へのエレベーター 2 基の設置を急いでいただきたい。	
---------------------------	---	--	--

	オン大目オープン後、買物客の集中が続いており、高層マンションの建築が進むなか、残る交差点南西部、北東部へのエレベーター設置が待ち望まれている。		
--	--	--	--